

高度情報通信推進協議会について

本協議会は、「Broadband to everyone」をキャッチフレーズにユーザの立場に立って高度情報通信技術に関する研究開発並びに人材育成を図り、その成果の普及・啓蒙を行うことで、高度情報通信に関する公益の実現に貢献したいと考えています。

ブロードバンド通信の本格的到来を迎えている今日でも、ブロードバンド通信を使う側のユーザは、高度情報通信基盤に関する情報を十分に得られていないとともに、使いこなすための能力開発機会も得られないため、高度情報通信のメリットを享受できていないのが現状です。また、基盤を構築するためのノウハウも未だ十分に蓄積されているとは言い難い状況です。

このような状況から、私達は、ユーザ側の視点に立った高度情報通信技術・施工技術に関する研究開発及び情報提供の必要性を感じています。これまでは、高度情報通信の推進は、企業あるいは研究者といった専門家及び行政を中心に進められてきました。しかし、今後はユーザが情報収集を進め、それを使いこなし、ユーザ自らが高度情報通信の推進及び方向性に対して提言していくことが重要であると思われます。また、企業・研究者・行政（産学官）はそれぞれが連携し、ユーザの立場に立ってより安く、安心して使用できるブロードバンド基盤の構築を加速していく必要があります。本協議会は、これら高度情報通信に関する公益の実現に貢献したいと考えています。

< 高度情報通信技術に関する事業 >

研究開発事業	調査研究事業
普及・啓蒙事業	人材育成・教育事業
新事業創出事業	国際協力活動事業
コンサルティング・支援事業	政策提言

活動内容

高度情報通信推進協議会には現在下記のようなプロジェクトやコミュニティがあります。

ご関心のプロジェクトやコミュニティにご参加いただいても結構ですし、ご自身で「この指とまれ方式」で新しいプロジェクトやコミュニティを立ち上げていただいても結構です。

情報通信配線技術・人材育成・技能認定委員会
ブロードバンドの普及に伴い、情報ネットワーク施工技術がますます重要になってきています。そのため、技術者の育成と併せて、ベンダフリーの技術・技能を認定していくことが急務です。またブロードバンド技術を広くユーザが活用できるように、ユーザの立場にたった施工ができる技術者の育成も重要です。本協議会が行うNIP（情報ネットワーク施工 Professional）認定では、体系的なカリキュラムを策定し、これら技術者の育成・認定を目的としています。また本NPOは厚生労働大臣指定試験機関として、「情報配線施工技能検定」を実施しています。

情報通信配線技術フォーラム企画委員会・実行委員会
本フォーラムは、国内の情報通信配線技術にかかわる技術・技能者の技術・技能レベルを競うことにより、国民および情報通信配線技術・技能者に対して優れた技能を身近に触れる機会を提供することで、今後のブロードバンド社会における情報通信配線技術・技能の重要性・必要性をアピールし、情報通信配線技術・技能の振興および業界のいっそうの発展を目指すことを目的としています。

「情報通信配線技術フォーラム2005」では、情報通信配線技術・技能競技全国大会（光配線施工競技、メタル配線施工競技、ビル内メタル成端競技、PCネットワーク施工競技）、情報通信配線工事・技術展を行い、好評を得ました。



CPC コンサルティング・グループ / セミナー企画委員会
光通信ネットワークシステム、モジュール、デバイス、部品の設計、製造等の問題解決や技術動向、市場動向等のコンサルティング業務から人材育成に至る広い範囲でサポートします。関係方面への政策提言

や人材派遣相談、企業提携・紹介等も行います。また、高度情報通信の普及啓蒙に有益な定例セミナーを企画し、開催するための委員会です。ユーザが十分に高度情報通信を利用できるよう、平易で分かりやすいセミナーの開催を企画します。



情報通信研究開発プロジェクト
受託研究開発推進のため、企画から研究開発にいたる提案・コーディネーションから実行までを行います。プロジェクト実行のため外部の関係団体とも密接な連携をとりながら推進します。現在、光ファイバー普及推進協会と連携し、エレベータの昇降路内への光ファイバー敷設に関するプロジェクトを推進しています。

光ブロードバンドフォーラム（別途追加会費が必要です）
4名のコメンテータ（西澤紘一、三木哲也、中島啓隆、波平直敬）を推進役に光ブロードバンドの普及と産業活性化のために幅広い研究と政策提言を行います。

マイクロプティクス実装コンソーシアム（MOJC）
低コストの光部品ビジネスに着目し、そのために必要な生産技術上のプラットフォームを策定し、技術課題解決に向けての試作・開発等を行います。現在VCSELの新しい応用・開発に取り組んでいます。

オプトインフォーマート
光技術のみにとどまらず広く技術に関する情報交換・意見交換を行い、現在「光バーチャル博物館」の建設に向け活動をすすめます。

情報通信イベント・事業推進委員会
情報通信配線技術・技能の向上を目指して、各種講習会を開催するほか、海外視察団の編成、シンポジウムや展示会の開催等各種イベントを企画、推進します。

e-ラーニング利用促進研究会
e-ラーニングの利用促進のために情報交換を行い、利用者の立場で提案を行います。